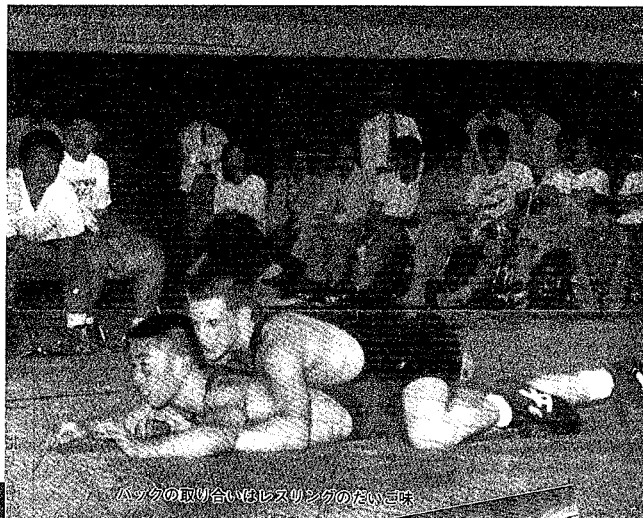
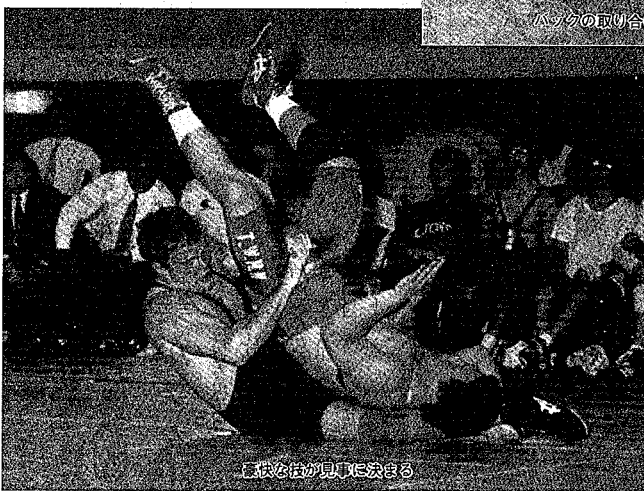


力と技の
ぶつかり合い



バックの取り合いはレスリングのたいこ味



「はなはかり」におまる



勝利のコールをあげる日本選手

にいつ 7.15



広報にいつは資源保護のため再生紙を利用しています。

日米高校生生の熱き戦い

6月25日、日米親善高等学校レスリング大会が市民会館で行われ、高校生たちが繰り広げる力と技のレスリングに、会場からは大きな拍手と歓声が上がっていました。

今回来日したのは、アメリカのフロリダ州選抜チームで、新潟県選抜チームと体重別で対戦しました。試合後、握手を交わして、お互いの健闘をたたえ合う日米の選手たち。その中の一人、同州88kg級高校チャンピオンのチャーリー・ハイドンさんは、「いい試合ができたよ」と、勝利のVサインをしながらさわやかに話してくれました。